

**生産者の負担軽減へ 黒毛和種の離乳後の管理受託「JA 全農とちぎキャトルセンター」
12/1(日) 出荷 2000 頭を達成**

全国農業協同組合連合会栃木県本部（以下、JA 全農とちぎ）が運営する「JA 全農とちぎキャトルセンター」で育成した子牛の出荷頭数が、2024年12月出荷分をもって計2,000頭を達成します。

当施設は、出生後3か月が経過し、離乳した黒毛和種の子牛を生産者から預かり、矢板家畜市場上場まで育成管理を行う施設。大田原市湯津上で、2016年8月より稼働しています。

生産者の子牛育成にかかる労力軽減や、預けた分の空いた牛舎スペースを活用した飼育頭数の規模拡大など、農家経営の安定化と生産基盤維持・拡大を図る目的で設置しました。

牛舎は7棟、2024年10月末時点での飼養頭数は118頭です。



※写真は出荷1000頭達成時のもの

稼働以来、年間250頭から300頭ほどの出荷実績を積み重ねてまいりましたが、稼働9年目となる今年、**12月1日(日)出荷分をもって、当施設で記念すべき2000頭目が出荷される運び**となりました。

つきましては、是非ご取材賜り、本取り組みについて広くお知らせいただきますよう、ご案内申し上げます。

●概要

日時 : 2024年12月1日(日) 11:00~

場所 : JA 全農とちぎキャトルセンター (住所: 〒324-0403 栃木県大田原市湯津上 5-778)

当日の流れ: 牛舎から子牛を搬出し、体重測定等を行った後、輸送用トラックへ積み込みます。

(トラックに乗せた牛は、そのまま矢板家畜市場に運び込まれ、12/2(月)~12/3(火)に競りにかけられます)

その他 : ご取材頂ける際には、**11/29(金)まで**に下記お問い合わせ先までご一報いただけますと幸いです。

当日の資料・写真提供も可能ですので、ご要望の方はご連絡願います。

※本文章は県政記者クラブへもお送りしています。

JAグループや行政から同内容の文章が出ている場合がありますが、ご了承ください

JAグループ栃木/JA全農とちぎはSDGsが目指す社会の実現に貢献しています



【報道関係者からのお問合せ先】

JA 全農とちぎ 管理部 広報担当 : 田中

TEL : 028-616-8804 (代) 080-8542-5594 (直通)

Mail : tanaka-miu@zennoh.or.jp